

令和 4 年度 Matsusaka-EMS 内部環境監査実施結果

○監査実施期間	令和 4 年 7 月 27 日（水）、28 日（木）、8 月 1 日（月）
○監査対象部署	8 部署及び施設 産業文化部 農水振興課（飯南茶業伝承館）、観光交流課(松阪市 駐車場トイレ・ちとせの森トイレ)、文化課(市民文 化会館、松浦武四郎記念館) 嬉野地域振興局 嬉野地域振興課（嬉野保健センター） 建設部 土木課、建築開発課 防災対策課
○内部環境監査員	2 チーム 6 名
○監査の評価結果	要改善事項：0 部署・施設 優良事項：1 部署・施設 観察事項：3 部署・施設 その他意見：0 部署・施設

「優良事項」

- ・自転車の使用については、年度末に自転車を使用した人をランキング形式で発表するなど独特の取組みで省エネの意識付けをしておられ、職員全員が切磋琢磨することによって、積極的な自転車利用につながっていると考える。今後も継続して取り組んで続けていただきたい。（建築開発課）
- ・職場研修においては Ecollect の入力内容や自転車の使用による効果について報告し、次年度に向けた改善策を話し合っている。これまでの研修でもごみの削減について改善策を話し合い、実際に減少させたことから、今後も継続して取り組んでいただきたい。（建築開発課）

「観察事項」

- ・夜間電気量が増加した理由は、設備更新した収蔵庫のエアコンが 24 時間フル稼働しているためと考えられる。資料の保存が優先されるためやむを得ないが、今後も注視していただき、可能な限り節電に努められたい。（文化課(松浦武四郎記念館)）
- ・河川護岸整備時の環境に配慮したコンクリートブロックの使用については目標値を達成できたが、総合運動公園事業は繰越事業となったため、今年度に行政取組目標を達成できるよう努めていただきたい。（土木課）
- ・令和 4 年度から指定管理者制度から松阪市の直営となりましたが、緊急時対応訓練はまだ実施されておらず、職員の訓練経験者がいないようですので、緊急時に備え早期に実施していただきたい。（農水振興課（飯南茶業伝承館））
- ・令和 4 年度からの指定管理者制度から松阪市の直営への移行に伴い、業務用エアコンの定期点検については、今年度での予算措置の検討も含め早期、確実に保守点検を実施するよう努めてください。（農水振興課（飯南茶業伝承館））